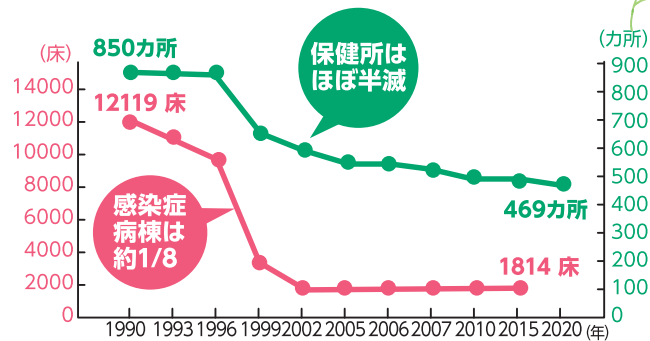


感染症指定病床や保健所の拡充が必要です



資料:医療施設(勤怠)調査・病院報告より 全国保険所長会 HPより編集

新型コロナ感染者の受け入れ病院、7割は公立・公的病院

厚労省によると、新型コロナ感染者を受け入れた病院のうちおよそ7割を公立・公的病院が占めており、今回「再検証」対象にされている病院も72施設がこの中に含まれています。民間医療機関も含め多くが通常の診療体制に影響を受けており、このままでは地域医療がもっと厳しい状況になりかねません。

公立・公的病院の再編統合よりも地域医療の拡充を急いで

政府は、全国の公立・公的病院に対し、入院ベッドを全体で5万床減らす「地域医療構想」にもとづく「改革」プランを求めています。

2019年9月全国の424病院(のち440病院)の名前を公表し、再編統合・機能移転・ベッド縮小などの計画を具体化するよう求めるものです。(「再検証」要請)

私たちは政府が「再検証」要請を撤回することと、地域医療の拡充を求めています。

相談無料
秘密厳守

労働相談ホットライン

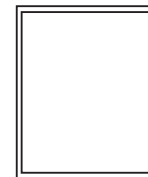
☎ 0120-378-060

月～金 10:00～16:00

新型コロナの広がりや、病院・介護施設の経営が困難になっています。人手不足で過重労働、クラスターの発生など、患者・労働者のいのちの危機も。「コロナだから仕方がない」とあきらめず、労働組合に相談してください。

郵便はがき

料金を受取人払郵便



VOICE 私のひとこと

こちらからも入力できます→



都道府県名

年齢

職種

※資料提供(署名含)希望の方は、住所・氏名をお書きください